# JAバンク・セーフティネット 安心・安全性

JAバンクのペイオフへの備えには、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」という二重のセーフティネットが あります。JAバンクでは、経営の健全性について行政が定めているものより厳しい自己基準を設定するなど、より安 全な金融機関として信頼を得るために努力しています。

# **波綻未然防止システム** (JAバンク独自のシステム) ●経営の健全性にかかる自主基準の設定 ●経営状況のチェックによる問題点の早期発見と改善 ●「JAバンク支援基金」による資本注入や資金援助 農林中央金庫の格付 格付け機関名 長期債務格付け ムーディーズ社 短期債務格付け P-1

長期債務格付け

短期債務格付け

# 平成17年4月以降は、当座貯金や利息の付かない普通貯金等は 「決済用貯金」として全額保護され、定期貯金や利息のつく普通貯金等 は、貯金者1人当たり、元本1,000万円とその利息が保護されます。 有利息の普通貯金・定期貯金・定期 元本の合計1,000万円までと 外貨貯金・譲渡性貯金等 保護対象外

# JAいるま野の活動報告

スタンダード& プアーズ社

# ■コロナ禍における准組合員農業収穫体験ドライブツアーについて

令和3年9月末現在

今年6月、准組合員限定の「日帰り農業収穫体験ド ライブツアー」を開催しました。

ツアーは准組合員に農業を知ってもらい「地域農業 の応援団」としての意識を高めるきっかけにしてもらお うと2018年より行っています。昨年度はコロナウイル ス感染拡大により中止にしましたが、今年度は移動手段 に自家用車を使用し、コロナ禍でも密を避けながら農 業体験できるドライブツアーを企画しました。

400人以上の応募の中から抽選で選ばれた18名の 参加者は、梅の収穫やジュース作り、牧場でのバター 作りを体験したほか、地元の農産物を使用した特製弁 当を受け取り、JAいるま野管内の農産物への理解を深 めました。



# ()いるま野農業協同組合

JAいるま野グループ

〒350-1105 埼玉県川越市今成2-29-4 TEL.049-224-1607(#) FAX.049-224-1617 ホームページ: https://www.ja-irumano.or.jp/

株式会社 いるま野アグリ

住所: 埼玉県富士見市みどり野北76



株式会社 いるま野サービス

住所:埼玉県入間市小谷田4-6-11

電話: 04-2941-6231 ホームページ: http://www.irumano.co.ip/

電話: 049-254-3119 ホームページ: https://www.ja-irumano.or.jp/irumanoagri/

1. 本誌に掲載している計数は単位未満を切り捨て表示しておりますので、合計と一致しない場合があります。

2. 記載金額が表示単位未満の場合は「0」、期末残高がない場合は「-」で表示しております。 2021年11月発行 編集/総合企画部企画課

本紙は再生紙を使用しています。







JAいるま野は、組合員・地域の皆さまとのふれあいを大切に、地域に根ざした事業展開を進めるとともに、幅広い暮ら しの相談にお応えし、豊かな暮らしづくりをお手伝いさせていただいております。

# 経済事業

農業に必要な肥料・農薬などの 生産資材や、お米などの生活資材を 提供しています。

### 販売事業

安全・安心な農産物づくりを推進 し、市場への共同出荷やJAいるま 野直売所を通じて、農家の皆さまが 生産した農畜産物を消費者の皆さ まにお届けしています。

### 信用事業

貯金業務·融資業務·為替業務 国債の販売や投資信託の取扱等を 行っており、信頼できるサービスを 提供しています。

# 高齢者福祉事業

組合員とそのご家族、地域住民が老後 を安心して過ごしていただくために、認 知症サポーターによる見守り活動や助け 合い組織によるミニデイサービスなどの 各種サービスを提供しています。

# 共 済 事 業

組合員や地域の皆さまを不慮の 災害から守り、その家族の暮らしを 守ることを最大の目的とし、生命・ 建物・火災・自動車共済などの共済 商品を取り扱っています。

JA共済の健全性については、令 和2年度のJA共済連のソルベンシ ー・マージン比率(支払余力)にお いて経営の健全な水準とされる 200%を大きく超える1,276.9% を確保しています。

# 営農·生活相談事業

営農・生活指導はもとより、法務・税務相談や宅地等供給事業として資産保全と適正な土 地利用へつながる資産管理相談を行っており、これらの総合的な相談機能により、暮らし の全般にわたってサポートしています。

…など様々な事業・ サービスを提供して おります。

0

# 収益性

■経営の状況	事 業 利 益·····	14億49百万円
	経 常 利 益	19億52百万円
	当期剰余金······	14億47百万円

■ 貯金・貨	(単位:百万円)		
	R2.9月期	R3.3月期	R3.9月期
貯 金	1,224,540	1,214,207	1,240,789
貸出金	415,312	416,860	423,161
預け金	783,256	769,159	793,923
有価証券	48,413	47,667	46,539

48,413 47,667 注:貸出金については、貸付留保金を控除した数値としています。

# 資金運用構成

JAいるま野では、貸出金以 外にも預け金や有価証券で運 用し、いつでも使える安全な余 裕資金を豊富に保有しており、 資金繰りは安定しています。

貸出金 4.231億61百万円 (33.49%)

預け余 7.939億23百万円 (62.83%)

有価証券

465億39百万円

(3.68%)

合計 1兆2,636億24百万円

# ■有価証券の時価情報

満期保有目的の債券で時価のあるもの (単位:百万円)

		令和3年9月期				
種	類	貸借対照表	時 価	評価差額		
		計上額	h4 IMI	計画左锁	うち益	うち損
国	債	500	507	7	7	_
地	方 債	3,757	3,908	150	150	_
社	債	1,299	1,348	48	48	_
合	計	5,557	5,764	207	207	_

注1:時価は、期末日における市場価格等に基づいております。 注2: 令和3年9月における売買目的有価証券はありません。

# ●その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)
----------

			令和3年9月期					
	種	類	貸借対照表	取得原価	評価差額			
			計上額	(償却原価)	可興在政	うち益	うち損	
1	債	券	38,857	38,305	551	602	50	
	玉	債	12,160	12,008	151	178	26	
	地方	債	10,168	9,999	169	181	12	
	政府保	証債	2,159	2,099	60	60	_	
	社	債	14,368	14,198	170	182	11	
7	侏	式	906	840	66	94	28	
	受益訓	正券	1,218	1,095	122	170	48	
i	合	計	40,981	40,241	740	867	127	

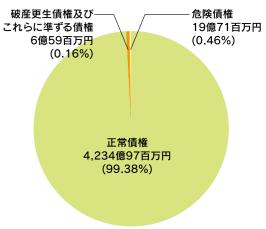
### 不良債権の状況 健全性

JAいるま野は、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく債権の状況 を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

# 金融再生法による開示対象債権の内訳

/W/4- <del></del> -	٠.
(単位:百万円、	%)

債権区分と保全状況	令和3年3月期	令和3年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	782	659
危険債権	1,855	1,971
要管理債権	-	_
小計(A)	2,637	2,630
上記債権の担保・保証の額(B)	2,143	2,239
上記債権に対する貸倒引当金の額(C)	494	390
上記債権に対する保全率(B+C)/(A)	100%	100%
正常債権	416,833	423,497
開示対象債権合計	419,471	426,127



開示対象債権合計 4,261億27百万円

JAいるま野では、資産の健全性を高めるため半期毎に厳格な資産の自己査定を実施し、必要な償却・引当等の処理を 実施しています。

### 用語の説明

- ●破産更生債権及びこれらに準する債権・破産・会社更生・民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準する債権です。
- ●危険債権:債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権です。
- ●要管理債権:3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権からなります。
- ○3ヵ月以上延滞債権/元金又は利息の支払いが、約定支払日の翌日を起算日として3ヵ月以上延滞している貸出債権のうち、「破産更牛債権及びこれらに準する債権」「危 険債権」を除いた貸出債権です。
- ○貸出条件緩和債権/経済的困難に陥った債務者の経営再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件 の改定等を行った貸出債権のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「3ヵ月以上延滞債権」を除いた貸出債権です。
- ●正常債権:債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない、「破産更生債権及びこれらに準する債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権です。

# 

自己資本比率とは、経営の健全性を示す指標の一つで、JAが保有する貸出金や有価証券等のリスクがある資産に対 して出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示し、自己資本比率は数字が高いほど、一般的に「体力」があると考え られています。

# 自己資本額 775億46百万円

自己資本比率 13.74% (単体)

## 【自己資本比率の基準】

- ■国内基準 4%以上 海外に拠点を有さず、国内だけで事業を行う 金融機関に求められる基準
- ●国際基準 8%以上 海外に拠点を有する金融機関に求められる基準

各金融機関は、それぞれの該当する基準をクリアすることを求められています。 JAは自主ルールにより基準を8%以上とし、独自に健全性のハードルを高くしています。



